

植物成長に必要な照射光を簡単に測定！

光量子計

MQ-100X 型

MQ-200X 型

370~650nm の有効光子量を測定します！

植物成長に最も重要な波長である 370~650nm の有効光量子を測定する器械です。

光合成は 400~700nm 光子数によって大きく左右されます。この光を光合成光子粒 (ppF) といい、

本器はこの値を直接測定できるという特徴を持っています。この ppF の単位は $\mu\text{mol}/\text{m}^2 \cdot \text{s}$ で表されます。



■植物成長に必要な照射光例

ハウス内植物	…約 30~ 200ppF
葉菜類 (レタス、バジル等)	…約 200~ 400ppF
トマト・果実類	…約 400~1000ppF
夏季晴天下	…約 2000ppF

■受光部(センサー)について

本器のセンサーはスイッチ一つで人工光・太陽光校正に切り替え可能です。

■仕様

ディスプレイ	3 1/2 デジタル LCD 2.8cm 幅
使用環境	温度 0~50°C 湿度 90%以下 (30°C以上は 70%以下)
電源	3V バッテリー (ボタン電池)
電池耐久性	連続約 200 時間 (ディスプレイに[BAT]の表示で電池交換)
寸法	本体 70W×126H×24D (mm) センサー $\phi 25 \times 27$ mm リード線 2m(MQ-200 型) ※MQ-100X 型は本体上部内蔵
重量	約 150g (本体)



株式会社 藤原製作所

— 弊社ホームページ www.fujiwara-sc.co.jp —

本 社 〒114-002 東京都北区西ヶ原 1-46-16
営業部 TEL 03-3918-8111 FAX 03-3918-8119
千葉 営業所 TEL 0438-64-0800 FAX 0438-64-0820
つくば営業所 TEL 0298-39-4500 FAX 0298-39-4512
北海道営業所 TEL 011-895-8739 FAX 011-892-5968